

2017.4.24

第 71 回日本保険学会全国大会

滋賀大会ニュース（第 1 号）

大会実行委員長 久保英也

「ポスター発表のルールが決まりました」

2017 年度日本保険学会大会（於：滋賀大学彦根キャンパス）まで、あと半年となりました。今大会は、学会の存続にもかかわる「若手育成」をテーマに、隣接する日本リスク研究学会との連携大会とするなど、新しい試みを数多く取り入れています。

その新機軸の一つに、「ポスター発表」があります。

全国大会は、毎年 150～200 名もの保険の研究者や実務家が一か所に集まり、この大きなネットワークの中で自分を知らせ、相手を知ることができる絶好の機会でもあります。しかしながら、従来の口頭での報告（自由論題）の報告枠は 5～6 人分しかなく、大半の会員が自分をアピールすることも、他の会員を知ることほとんどできなかったというのが実情です。それを補おうとする気持ちが懇親会に向いているのかもしれませんが。

懇親会の重要性を否定するわけでもありませんが、ポスター発表は、①自分の研究内容を大会という場で報告でき、直接意見をもらえる、②自分の研究分野やプロフィールをアピールできる、③共同研究者を探すことができる、④研究についての相談者を見つけることができる、⑤競争できる、など大きなメリットがあります。

そして、若手育成の大前提となる、「若手の会員を全会員が知ること」が実現できます。

今回は日本保険学会として、初めての取り組みですので、完璧なポスターができなくても恥ずかしいことはありません。まずは、自分が日本保険学会にいることを示せば OK です。

また、当日は日本リスク研究学会会員の手慣れたポスターをすぐ横で見ることができまので、その経験もお持ち帰りください。

ポスター発表のルールは以下の通りです。

- (1) ポスター発表は学会員であれば、全員が応募できます。
応募される会員は、添付の「ポスター発表応募申込者」を日本保険学会事務局に提出ください。
- (2) ポスターは本来の「研究発表」でなくとも、「自己紹介（プロフィールや研究テーマの告知・説明など）」でも可です。
- (3) 将来の保険学会を支える若手研究者会員（40歳未満）の方は、自己紹介でもよいので全員の応募をお願いいたします。
- (4) 大会3日目の昼に大会参加者全員がポスター会場に集まる「ポスタービューイング」を設定します。
- (5) 大会参加者全員による「優秀ポスター投票」を実施します。
- (6) 40歳未満の応募者を対象に「優秀ポスター発表賞」を授与（大会の最後の表彰式で表彰）します。

なお、ポスターの作成案内やスケジュールなどは添付の「ポスター発表とその作成方法」をご覧ください。

さあ、ポスターを作ってみましょう。

以 上